

2022 年度 事業報告

自 2022 年 4 月 1 日
至 2023 年 3 月 31 日

一般社団法人 日本肝臓学会

2022 年度 事業報告

1. 一般社団法人日本肝臓学会定款（以下「定款」という。）第4条第1項の規定に基づいて、以下のとおり、学術集会を開催、学術誌・学術図書を発行した。また、研究の奨励、研究業績の表彰等を行った。

(1) 学術集会の開催

名称	期間・会場	会 長
第 58 回総会 参加 3,084 名	2022 年 6 月 2 日（木）～3 日（金） 横浜市：パシフィコ横浜会議センター WEB 開催 テーマ：Neo-Glocal Hepatology 2022	考藤 達哉 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター
第 26 回大会 (JDDW2022) 参加 24,220 名	2022 年 10 月 27 日（木）～28 日（金） (第 30 回日本消化器関連学会週間) 福岡市：福岡国際センター、福岡サンパレス他 テーマ：肝臓学の根幹と多様性に迫る	坂元 亨宇 慶應義塾大学医学部 病理学
第 44 回東部会 参加 1,614 名	2022 年 11 月 25 日（金）～26 日（土） 仙台市：仙台国際センター WEB 開催 テーマ：The great reset of hepatology	上野 義之 山形大学医学部医学科 内科学第二講座

EASL- JSH Joint Session

JSH 主催 第 58 回総会	2022 年 6 月 3 日（金） 横浜市：パシフィコ横浜会議センター テーマ：Alcoholic liver disease	Chair 竹原 徹郎 Speaker 今 一義 Speaker 江口 暁子
EASL 主催	2022 年 6 月 22 日（水）～26 日（日） WEB 開催 テーマ：Varix rupture	Chair 考藤 達哉 Speaker 石川 剛

AASLD-JSH Joint Symposium

JSH 主催 第 26 回大会	2022 年 10 月 27 日（木） (第 30 回日本消化器関連学会週間) 福岡市：福岡国際センター、福岡サンパレス他 テーマ：C 型肝炎の撲滅にむけて	Chair 竹原 徹郎 Speaker 田中 純子 Speaker 朝比奈靖浩 Speaker 黒崎 雅之
AASLD 主催	2022 年 11 月 4 日（金）～8 日（火） テーマ：Gender difference in liver disease	Chair 名越 澄子 Speaker 乾 あやの Speaker 佐々木素子

日本動脈硬化学会との Joint Session

第 58 回総会	2022 年 6 月 3 日（金） テーマ：脂質代謝からみた脂肪肝と動脈硬化	座長 中牟田 誠 演者 小関 正博 田中 直樹 米田 正人 上村 顕也
動脈硬化学会 総会	2022 年 7 月 23 日（土） テーマ：脂質異常性と脂肪肝のクロストーク	座長 小関 正博 演者 米田 正人 今 一義 高橋 宏和

『第8回 肝臓と糖尿病・代謝研究会』は、日本糖尿病学会と連携して開催した。

第8回 肝臓と糖尿病・ 代謝研究会 参加 251名	2022年6月25日(土) 奈良市：春日野国際フォーラム 豊～I・RA・KA～ テーマ：肝臓と糖尿病・代謝研究の未来予想図	吉治 仁志 奈良県立医科大学 消化器内科学講座
------------------------------------	--	-------------------------------

(2) 学術誌・学術図書の発行

① 和文誌『肝臓』

第63巻4号～12号、第64巻1号～3号、第58回総会、第26回大会、第44回東部会の講演要旨を刊行した。

② 欧文誌『Hepatology Research』

Vol.52 No.4～12、Vol.53 No.1～3を刊行した。

2021年のImpact Factorは4.942（前年4.288から+0.654）

③ その他

- 「肝炎治療ガイドライン」の改訂作業を継続し、ホームページに公開した。

8月10日 B型肝炎診療ガイドライン第4版（フルテキストと簡易版）

C型肝炎診療ガイドライン第8.1版（フルテキストと簡易版）

2月7日 C型肝炎診療ガイドライン第8.2版（フルテキスト）

- 10月3日 「肝がん白書（令和4年版）」を発行した。

- 10月4日 「門脈圧亢進症の診療ガイド」を発行した。

- 10月18日 「アルコール性肝障害（アルコール関連肝疾患）診療ガイド」を発行した。

- 2月7日 「肝臓診療ガイドライン2021年版」英語版をホームページに公開した。

(3) 研究の奨励、研究業績の表彰

- ① 「織田賞（日本肝臓学会賞）」を坂元 亨宇（慶應義塾大学）に授与した。

- ② 「研究奨励賞」を以下の3名に授与した。

金子 俊（武蔵野赤十字病院）

佐藤 祥（順天堂大学医学部附属静岡病院）

萩原 智（近畿大学医学部附属病院）

- ③ 「機関誌 Citation Award」を以下の5名に授与した。

- 肝臓 1篇

杉本 勝俊（東京医科大学病院）

- Hepatology Research Review Article（含 Special Report）2篇

西田直生志（近畿大学）

池田 健次（虎の門病院）

- Hepatology Research Original Article（含 Short Communication、Case Report）2篇

芥田 憲夫（虎の門病院）

平岡 淳（愛媛県立中央病院）

④ 冠 Award (3社4賞) を7名に授与した。

○ 第21回 OTSUKA Award

大久保知美 (日本医科大学千葉北総病院)

○ 第7回 AbbVie Award

河合 裕成 (国立国際医療研究センター)

○ 第2回 AbbVie Elimination Award

田畑 優貴 (大阪大学大学院)

杉本 勝俊 (東京医科大学)

○ 第7回 Gilead Sciences Award

佐野 晃俊 (東北大学)

坂根 貞嗣 (大阪大学大学院)

高井 淳 (京都大学医学部附属病院)

2. 定款第4条第2項の規定に基づき、教育講演会を開催し、新たに肝臓専門医等を認定した。

(1) 教育講演会

名称	期日・会場	会長
前期 教育講演会 参加：1,329名	2022年6月4日(土) WEB開催(LIVE配信)	考藤 達哉 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター
単独開催 教育講演会 参加：994名	2022年8月13日(土) WEB開催(LIVE配信)	吉治 仁志 奈良県立医科大学 消化器内科学講座
後期 教育講演会 参加：692名	2022年11月26日(土) 仙台、WEB開催 (LIVE配信)	上野 義之 山形大学医学部医学科 内科学第二講座
eラーニング (前期教育講演会) 参加：156名	2022年11月1日(火)～ 2023年1月31日(火)	-

※前期講演会において、eラーニング配信用の収録を行い配信した。

(2) 肝臓専門医制度

肝臓専門医制度に基づいて、2022年度肝臓専門医の認定・更新、指導医の認定・更新及び施設の認定・更新を行った。

肝臓専門医認定試験は、2022年11月13日(日)に東京国際フォーラムで実施し、受験者は399名、うち合格者は371名を新たに専門医として認定した。

肝臓専門医更新者は、2022年度最終1,290名を認定し、2023年度は1,135名の更新を認定した。指導医は、87名を新たに認定し、暫定指導医として16名を認定した。指導医更新者については、177名の更新を新たに認定した。

施設認定は、新たに認定施設8施設、関連施設7施設、特別連携施設6施設を認定した。施設の更新については、認定施設73施設、関連施設4施設、特別連携施設6施設を認定した。

また、12月27日にサブスペシャリティ領域(肝臓内科)専門研修制度整備基準を日本内科学会経由で日本専門医機構へ提出した。提出した整備基準に対して、2月27日に日本専門医機構

プログラム委員会と、3月30日に同機構サブスペシャルティ検討委員会から各々コメントがあり、それらを踏まえ、4月19日に整備基準の修正版を日本内科学会経由で日本専門医機構に提出した。

3. 定款第4条第4項の規定に基づいて市民公開講座を開催し、各都道府県責任者のもとにおいて肝がん撲滅運動を展開した。

(1) 一般市民の肝臓病に関する啓発のため、厚生労働省の後援を得て、肝臓週間（2022年度は7月25日～7月31日）の最終日7月31日（日）に、以下の全国5ヶ所にて市民公開講座を開催し、現地・WEB含めて1,154名の参加があった。

- 東北地区 責任者 近藤 泰輝（仙台厚生病院）
会 場 仙台市中小企業活性化センターAER（WEB同時配信）
参加者 現地：119名・WEB：100名
- 関東地区 責任者 是永 匡紹（国立国際医療研究センター）
会 場 東京コンファレンスセンター品川（WEB同時配信）
参加者 現地：80名・WEB：287名
- 甲信越地区 責任者 梅村 武司（信州大学）
会 場 深志神社梅風閣（WEB同時配信）
参加者 現地：61名・WEB：316名
- 中部地区 責任者 水腰英四郎（金沢大学附属病院）
会 場 金沢大学附属病院宝ホール
参加者 150名
- 関西地区 責任者 疋田 隼人（大阪大学大学院）
会 場 大阪市中央公会堂大集会室
参加者 41名

(2) ウイルス肝炎研究財団主催の市民公開講座の開催地及び責任者を推薦した。

- 四国地区 責任者 平岡 淳（愛媛県立中央病院）
日 時 10月22日（土）
会 場 愛媛県立中央病院 講堂

(3) ウイルス肝炎研究財団主催のパネルディスカッションを共催した。

- 日 時 7月30日（土） 13：30～15：45
- 会 場 大手門パルズ 霞城（山形市）

(4) 肝がん撲滅運動（1999年度から実施）

各都道府県50地区で市民公開講座や医療従事者向けの講演会等を開催した。

（市民公開講座：参加者1,645名 医療従事者講演会：参加者571名）

(5) 医学教育事業（2018年度から実施）

① 肝炎医療コーディネーター研修会

医師以外の医療従事者を対象として28地区（参加者2,267名）で研修会を開催した。

② School of Hepatology

1) 2022年10月8日(土)

責任者：池嶋 健一(順天堂大学大学院)

テーマ：臓器間ネットワーク

会場：順天堂大学 本郷お茶の水キャンパス

参加者：23名

2) 2022年10月9日(日)

責任者：乾 あやの(済生会横浜市東部病院)

テーマ：内科医が知っておくべき小児の肝疾患：移行期医療に向けて

会場：順天堂大学 本郷お茶の水キャンパス

参加者：20名

4. 会議の開催

定款及び定款施行細則等の規定に基づいて、理事会、定時総会(評議員会)を開催するとともに各種委員会を随時開催し、学会の運営等について審議した。

(1) 理事会

第1回定例理事会	2022年 6月 1日(水)	横浜
第1回臨時理事会	2022年 4月13日(水)	持回審議
第2回臨時理事会	2022年 6月 2日(木)	横浜、WEB
第3回臨時理事会	2022年 6月22日(水)	持回審議
第4回臨時理事会	2022年 7月 4日(月)	WEB開催
第5回臨時理事会	2022年 9月14日(水)	持回審議
第2回定例理事会	2022年10月26日(水)	福岡
第6回臨時理事会	2023年 1月21日(土)	持回審議
第7回臨時理事会	2023年 2月22日(水)	持回審議
第3回定例理事会	2023年 3月13日(月)	東京、WEB

(2) 定時総会(評議員会)

2022年 6月 2日(木) 横浜、WEB

(3) 各種委員会

・財務委員会		2022年 5月10日(火)	WEB開催
		2023年 2月13日(月)	WEB開催
・企画広報委員会	(第1回)	2022年 8月 2日(火)	WEB開催
	(第2回)	2022年 9月20日(火)	WEB開催
	(第3回)	2022年12月15日(木)	持回審議
・倫理委員会		2023年 2月 7日(火)	持回審議
・学術集会審議委員会	(第1回)	2022年 9月14日(水)	WEB開催
	(第2回)	2023年 2月28日(火)	WEB開催
・国際委員会	(第1回)	2022年 8月17日(水)	持回審議
	(第2回)	2022年10月 6日(木)	WEB開催
	(第3回)	2022年12月15日(木)	持回審議

	(第4回)	2023年 1月 6日(金)	持回審議
	(第5回)	2023年 2月21日(火)	持回審議
	(第6回)	2023年 3月22日(水)	持回審議
・演題選定委員会	第26回大会	2022年 6月 9日(木)	東京、WEB
	(第1回)	2022年 7月19日(火)	WEB開催
	(第2回)	2022年 8月 5日(金)	持回審議
	第44回東部会	2022年 8月26日(金)	山形
	第59回総会	2023年 2月10日(金)	奈良
・欧文誌編集委員会	(第1回)	2022年 6月 2日(木)	横浜、WEB
	(第2回)	2022年10月29日(土)	福岡、WEB
編集企画会議		2022年 7月21日(木)	WEB開催
・和文誌編集委員会	(第1回)	2022年 7月29日(金)	東京、WEB
	(第2回)	2022年12月22日(木)	東京、WEB
・研究助成委員会	(第1回)	2022年 4月 1日(金)	WEB開催
	(第2回)	2022年 9月 6日(火)	WEB開催
	(第3回)	2023年 3月29日(水)	WEB開催
・生涯教育委員会		2022年 8月 9日(火)	WEB開催
・肝臓専門医制度審議会	(第1回)	2022年 4月27日(水)	WEB開催
	(第2回)	2022年 9月 5日(月)	WEB開催
	(第3回)	2022年 9月29日(木)	持回審議
	(第4回)	2023年 1月31日(火)	WEB開催
肝臓内科領域専門医検討委員会		2022年10月12日(水)	持回審議
・肝臓専門医試験委員会	(第1回)	2022年 8月31日(水)	WEB開催
	(第2回)	2022年 9月27日(火)	WEB開催
	(第3回)	2022年11月13日(日)	東京
・市民公開講座企画検討委員会	(第1回)	2022年 9月15日(木)	WEB開催
	(第2回)	2022年11月28日(月)	持回審議
・社会保険委員会	(第1回)	2022年 8月 1日(月)	WEB開催
	(第2回)	2022年10月 5日(水)	WEB開催
	(第3回)	2023年 3月23日(木)	持回審議
	(第4回)	2023年 3月29日(水)	持回審議
肝臓リハビリテーションWG		2022年10月13日(木)	WEB開催
・肝移植委員会			
肝移植施設認定作業部会	(第1回)	2022年 7月 6日(水)	東京
	(第2回)	2022年 9月28日(水)	持回審議
・治験支援委員会		2022年 7月22日(金)	WEB開催
・キャリア支援・ダイバーシティ推進委員会		2022年 8月 8日(月)	WEB開催
東西WG合同委員会		2022年 9月26日(月)	WEB開催
東西WG合同委員会		2022年10月27日(木)	福岡、WEB

(4) 支部会関係

西部会世話人会	2022年10月27日(木)	福岡、WEB
西部会評議員会	2022年10月27日(木)	福岡、WEB
東部会世話人会	2022年11月24日(木)	仙台
東部会評議員会	2022年11月25日(金)	仙台、WEB

5. その他

(1) 他の学術団体との連携について

① 厚生労働省

11月16日 厚生労働省 先進医療会議への提出報告書を作成するため、日本放射線腫瘍学会のワーキンググループに参加する専門委員として、長谷川 潔評議員および建石 良介評議員を推薦した。

② 日本医師会

4月14日 JMA ジャーナルへの海外 Editor の紹介依頼があり、考藤常務理事が紹介者を選出した。

9月16日 日本医師会健康食品安全対策委員会委員の推薦の依頼があり、考藤常務理事の推薦について、理事会に付議した。

③ 日本医学会

4月14日 企業学術講演介入に関するアンケート調査の依頼があり、役員にアンケート回答を依頼した。

6月13日 「未来への提言」に対する意見募集の依頼があった。(特に意見無し)

1月17日 分科会用語委員会に由雄 祥代評議員が出席した。

2月22日 定例評議員会 (WEB) に竹原理事長が出席した。

④ 日本医学会連合

6月29日 定時社員総会 (WEB) に竹井名誉会員が出席した。

7月27日 「厚生労働科研」門田班 臨床内科グループより、研究調査への参加依頼があり、常務理事会で審議し、参加することを承認した。

2月22日 臨時社員総会 (WEB) に竹原理事長が出席した。

⑤ 内科系社会保険連合

6月28日 令和4年度第1回社員総会 (WEB) に寺井 崇二理事が出席した。

3月30日 令和6年度医療技術報告を提出した。

⑥ 日本肥満学会

9月9日 肥満症診療ガイドライン2022に対するパブリックコメント募集の依頼があり、役員およびガイドライン統括委員へ依頼した。

⑦ 日本動脈硬化学会

9月15日 Joint Session の継続について、学術集会審議委員会にて審議し承認した。

⑧ 日本対がん協会

6月22日 2022年度「日本対がん協会賞」(団体の部)の推薦依頼があり、「佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター」および「佐賀県健康福祉部」を推薦した。

- ⑨ 日本癌治療学会
6月29日 がん診療ガイドライン統括・連絡委員会分科会委員の推薦依頼があり、建石 良介評議員を引き続き推薦した。
- ⑩ 日本アルコール・アディクション医学会
当学会と合同で運営している「アルコール依存症の診断と治療に関するeラーニング研修」を配信し、医師1,087名、メディカルスタッフ952名が受講した。
- ⑪ 日本学術会議
1月12日 日本学術会議会員および連携会員の選考対象者として、竹原理事長、持田副理事長、榎本常務理事、考藤常務理事の4名を推薦した。
- ⑫ 日本感染症学会
2月15日 「COVID-19が感染症診療に及ぼした影響に関するアンケート調査の依頼があり、役員・学会評議員・支部評議員に周知・依頼をした。
- ⑬ 日本医療安全調査機構
3月15日 令和4年度協力学会説明会（WEB）に坂元 亨宇理事が出席した。

(2) 自治体・市民団体等の共催・後援について

- ① 2022年7月24日 第10回 世界・日本肝炎デーフォーラムの開催に伴う後援名義使用を承認した。（新型コロナ感染の影響により延期）
- ② 2022年7月25日～7月31日 第32回「肝臓週間」実施に伴う共催名義使用を承認した。
- ③ 2022年11月16日 令和4年度北海道肝疾患医療従事者研修会（WEB開催）の後援名義使用を承認した。

事業報告の附属明細書

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書について、事業報告の内容を補足する重要な事項はない。